

歴史は未来の羅針盤

温故知新

これまでこの欄では、日野町史に関わる内容を中心
に掲載してきました。『近江日野の歴史』全9巻も残
すところ、「絵図・要覧編」（平成26年12月刊行予定）
のみとなりました。今回は、町史編さん事業で収集・
整理してきた古文書などの史料を、事業完了後も引き
続き保存・活用してゆく予定の旧山中正吉邸について
お知らせします。



▲旧山中正吉邸

旧山中正吉邸を公開します

馬見岡綿向神社参道に面する日
野商人山中正吉家の本宅を、平成
27年3月末まで、月1回程度無料
公開をします。

当家は、現在、近江日野商人館
となっている旧山中兵右衛門家の
分家にあたり、静岡県富士宮市で
酒・醤油の醸造業を営んだ代表的
な日野商人です。

この建物は、「ギャラリー仁正寺
藩」として公開されていましたが、
特定地域再生事業という内閣府
の補助事業に採択され、平成25年
度に土地購入と改修工事等を行い
ました。この事業では、旧山中邸を、
日野商人の心得や伝統料理などに
ついて体験を通して学ぶとともに、
日野の文化遺産を保存しつつ活用
してゆくための、観光や教育など
の多目的施設と位置づけ、なるべ
く現状を維持し、文化財的価値を
損ねないよう建物の改修をしまし
た。また、隣接する土地を、公衆
トイレを備えた大型バスも利用可

能な観光駐車場として整備しまし
た。



▲旧山中正吉邸の新座敷庭園

今後の公開予定

公開日および時間は次のとおり
ですが、都合により変更する場合
があります。

6月15日(日)	7月20日(日)
8月17日(日)	9月21日(日)
10月18日(土)	10月19日(日)
11月16日(日)	12月21日(日)
1月18日(日)	2月21日(土)
2月22日(日)	2月28日(土)
3月1日(日)	3月15日(日)

側に綿向山を借景とした広大な庭
園が付きます。洋間はマントルペ
ス(だんろ)を備えた重厚な造り
で、レトロな雰囲気が感じられま
す。主屋は江戸時代後期の建築な
がら、昭和13年頃に新座敷・洋間
などの増築と同時に全面的に改装
されました。

旧山中邸は、約1300m²の敷
地に、主屋・座敷・新座敷・洋間
をはじめ蔵3棟・井戸屋形・納屋
などが建っています。道路に面す
西面は門と板塀が連なり、日野
特有の棟敷窓が設えられています。
主屋は切妻造一部2階建てで、田
の字型の四ツ間取りを基本とし、
奥ニワには大釜付の5口クド(お
くどさん)があります。新座敷は
格式の高い数寄屋風書院造で、東

等は堅くお断りいたします。
なお、場内での喫煙、飲食、物
品販売、迷惑または器物汚損行為